

個人ネットワーク・報奨制度等による勧誘

熊本県 芦北町老人クラブ連合会 **クラブ数** 45 **会員数** 2,308名

● 会長が先頭に立って個別訪問を実施

芦北町老人クラブ連合会では、会員増強に向けて以下の取り組みを行いました。

- ①定期役員会で協議事項の最初に「会員増強運動（新会員の勧誘）について」を議題として掲げ、意識づけをさせた。
- ②町老連会長や単老会長が先頭に立って個別訪問による勧誘を行った。女性役員は自らの友達



会員増強取り組み等研修会

ネットワークを生かして入会を呼びかけ、事務局長は自らの役場OBネットワークを生かして自治区長の協力を取りつけるなど、それぞれの役割を果たした。

- ③会員増強報奨金制度（会員増強特別対策費）により、新会員増10人以上に1万円、5人以上に5,000円を支給することとした。

● 会員増強報奨金制度による意欲向上

これらの取り組みにより、「100万人会員増強運動」の5年間で266名の会員が増加しました。

女性役員の友達ネットワークや事務局長の役場OBネットワークを生かした地道な勧誘活動はもちろんのこと、町老連会長や単老会長の積極的な個別訪問による勧誘がこれらの成果につながりました。併せて、会員増強報奨金制度を設けたことが新規会員確保に向けた意欲向上につながり、さらに成果を生んだと考えています。